



教育相談 お世話になりました

先週の木曜日から始まった教育相談が、今日まで行われました。学級担任と保護者が、時間を取って話し合える数少ない場となります。(特に今年度は、新型コロナウイルス感染防止のために学校においていただける機会が少なくなっていました。)学校でのお子様の様子を、十分にご確認いただけたでしょうか。

子どもたちは、生活する場面によって様々な顔を見せてくれるようです。「学校では、落ち着いて学習に取り組んでいますよ。」という学級担任の声に、「家では、落ち着きがなくて、おこってばかりです。」などと、お母さんが答えるような子どももいることでしょう。もちろん、逆のパターンもあるでしょうし、学校でも、家庭でも同じような子どももいることでしょう。

学校生活でも、授業中では理解に時間がかかるため発言の少ないような子どもでも、休み時間になると友だちの先頭に立って鬼ごっこに興じるような場合もあり得ます。つまり、子どもというものは、場面によって見せる姿が違って見えることが往々にしてあるものです。大人である我々も、場面によって見える姿が違っていてもいいかもしれませんが……。

子どもは、学校で見せる姿、放課後子ども教室で見せる姿、家庭で見せる姿、スポーツ少年団等の習い事で見せる姿いろいろに違って見えるのが当たり前ではないかと思ったりします。

私たちは、授業中の「言葉遣い」であったり「姿勢」であったり「公」と「私」の区別をつけられるようになるという日々の指導に当たっています。そのためには、子どもの様々な場面での姿を知っておきたいのです。どのように接すると、その子の力が十分に発揮できるのかを確認しておきたいのです。その確認の場として、教育相談はとても大切な時間だと思えます。お忙しい中、ご来校いただき本当にありがとうございました。



丈夫な体づくりを目指して

三和っ子タイムの体力作りも、「なわとび」運動になってきました。冬場になると、その寒さからどうしても運動不足になりがちです。そうすると、インフルエンザや新型コロナウイルス等のウイルスを自分の体でやっつけることができにくくなります。また、冬場になると「寒さ」や「乾燥」が多くなります。これらは、ウイルスが好む条件になります。そのような条件下であっても、丈夫な体を作っておけば、決してそれらに負けることはありません。

なわとびは、手軽にできる運動です。学校でも、体育の時間や三和っ子タイムを中心に取り組んでいくようになります。この機会に、ぜひとも、ご家庭でも取り組んでみてください。

なお、御家族の中で、新型コロナウイルス感染確認のためのPCR検査を受けるような方が出た場合は、学校へもご一報ください。その際は、子どもたちは感染拡大防止のためにも、登校を控えるようよろしくお願いいたします。

なわとびによる冬場の体力づくりとともに、毎朝の検温、マスクの着用等の新型コロナウイルス感染拡大防止策にも引き続きご協力くださるよう、よろしくお願いいたします。

